

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

21.11.2
週報第 860 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第43週 (10/25~10/31)	
	発生数 (人)	前週との比較
R S ウイルス	7 (0)	↗
感染性胃腸炎	7 (7)	→
溶連菌咽頭炎	3 (4)	↘
突発性発しん	1 (1)	→
伝染性紅斑	1 (0)	↗

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

(参考) 秋田県の状況 第42週 (10/18~10/24)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.2倍に増加)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より1.1倍に増加)
3位：流行性角結膜炎 (全県で前週より2.1倍に増加)
4位：突発性発しん
5位：水痘
県内 警報・注意報
注意報、警報はありません

秋田県の新型コロナの感染警戒レベルが、「3」から「2」に引き下げられました。

とはいえ、冬の感染症流行予防のため、手洗い・マスクの着用・3密を避けるなど、出来る予防対策を継続しましょう。

朝晩と日中の気温差が大きい日が続いておりますが、衣服や暖房を使って、快適に過ごしましょう。



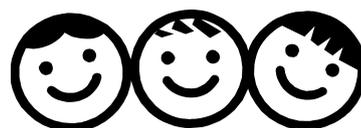
今週号も、特別号をお届けします。保健所で研修をしました平鹿総合病院の研修医からのお知らせパート4です！

※平鹿総合病院の研修医からのお知らせは今回で終了です

横手地域・学校欠席者情報 (11/1)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	R S ウイルス	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設 (数)								
保育所・園 (35)			11			3		
小学校 (22)								
中学校 (8)								
高校 (7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより (人)



こども感染症情報

'21.11. 2
特別号

☆ こどもの健康 特別号 ☆

インフルエンザにご注意を!

寒い季節は全国的にインフルエンザが流行します。

新型コロナウイルスと同じくインフルエンザも予防が一番です!

インフルエンザってなに?

インフルエンザウイルスによる感染症です。昨年はほとんど発生がありませんでしたが、例年12月~3月に流行します。

乳幼児や高齢者では重症化することもあり、これから寒い季節注意が必要です。

★どんな症状がでるの?

喉の痛み、せき・くしゃみ、鼻水に加えて

- ・38℃以上の高熱
- ・関節の痛み
- ・筋肉痛 など全身の症状が出ます。



★こんな症状が出たら…

水分と栄養をとり、ゆっくり家で休みましょう。熱さましも効くことが多いです。

症状が強いときは病院へ!

★注意!

病院の検査は、熱が出てから1日目は正しい結果が出ないことが多いです!

★どうしたら予防できるの?

- 予防接種を受けましょう!
11月~12月までを目安に予防接種を受けましょう。
新型コロナウイルス予防接種の後は、2週間以上の間をあけましょう。
- 手洗い、マスクをしましょう!
予防接種は重症化を防ぎますが、感染は防ぐことができません。
手洗い、マスクはとても大事です。

